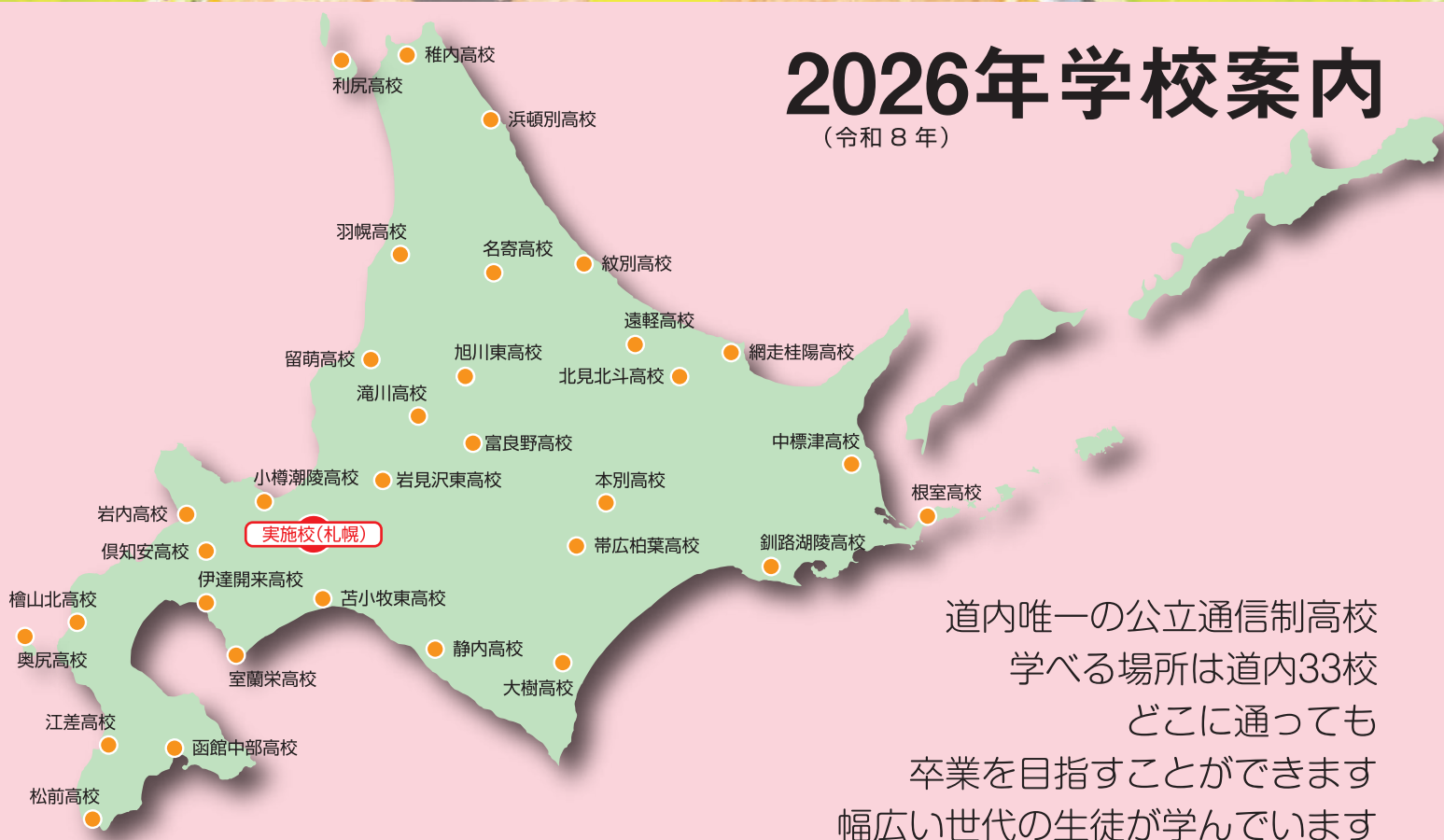


学ぶことで夢は広がる



2026年学校案内

(令和 8 年)



道内唯一の公立通信制高校
学べる場所は道内33校
どこに通っても
卒業を目指すことができます
幅広い世代の生徒が学んでいます



北海道有朋高等学校 通信制課程(普通科)

<http://www.yuho.hokkaido-c.ed.jp/tsushin>



有朋の通信制教育 70 年以上の信頼と実績

- 働きながら学びたい人や、家庭・健康上の理由で毎日の通学が困難な人、自分のペースでじっくり学習したい人が学んでいます。
- 一般の高校と同じ、普通科高校卒業の資格が得られます。
- これまで在籍した高校で修得した単位や、高等学校卒業程度認定試験（高認）の合格科目も、卒業のための修得単位として認められる場合があります。
- 最短3年間で卒業が可能なコースがあります。
- 通う学校は、33校から自由に選択できます。引越しなどがあった場合は、通う学校の変更も可能です。
- 公立の通信制高校なので、入学区分により違いはありますが、1年間の経費は約5万円です。全日制や定時制、私立の通信制高校と比べて負担が少なく学べます。
- 就学支援金、奨学給付金、教科書無償給与制度などがあるため、経費の一部が無料になる場合があります。その他、高校卒業時に返済が免除される定通学資金制度をはじめ、各種奨学金制度があります。
- 道内外70校を超える大学・短大・専門学校から推薦入学の指定校として認定されています。



入学式



学ぼうとする
あなたを
応援します



入学できる人

新入学（4月のみ）

- 中学校を卒業または卒業予定の人
- 高等学校に入学後、単位を修得せず退学した人
- 文部科学大臣が中学校卒業者と同程度の学力があると認定した人 など

転入学（5月・6月）

- 現在、高等学校に在籍している人

編入学（4月のみ）

- 高等学校での修得単位を持っているものの、現在は高等学校に在籍していない人
- 高等学校卒業程度認定試験（高認）の合格科目を持っている人 など

【選考方法】

- 新入学・転入学・編入学は全て【書類】による選考を行います。
- 【面接試験】は実施しません。

【入学相談窓口】

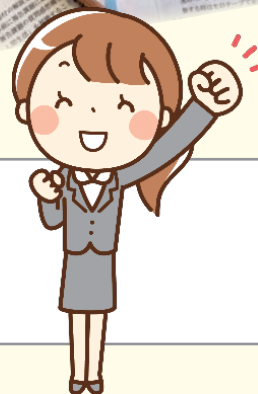
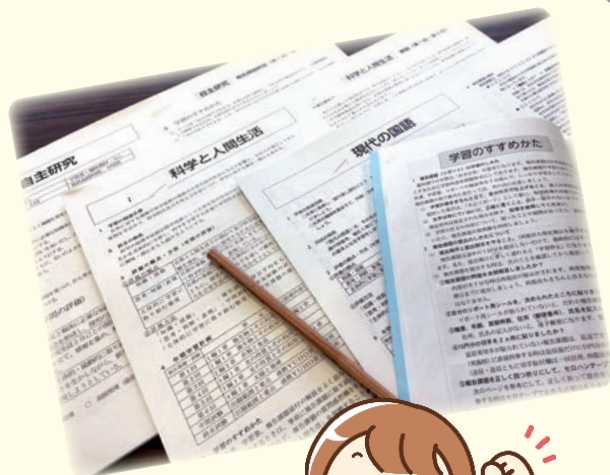
電話でのお問い合わせは、011-773-8200

- ※募集要項は、スクーリングを実施している33の各校で受け取ることができます。また、希望により郵送も可能です。電話でお問い合わせください。
- ※転入学を希望する場合は、現在在籍している学校の先生に相談してください。



通信制の学習① リポート（報告課題）

- リポート（報告課題）は、有朋高校で学習する内容を問題形式にした課題です。
- リポートは、1年の始めに学校から郵送されます。
- リポートは、自分で取り組み（**自学自習**といいます）決められた日までに札幌の校舎へ郵送、または持参します。
- 生徒の皆さん一人ひとりが取り組み仕上げたリポートは、有朋高校の教科担任の先生が、添削・採点をします。（1年間で取り組むリポートの回数は科目によって異なります）



通信制の学習② スクーリング（面接指導）

- 学校に登校して、科目ごとに学習のアドバイスを受ける時間や特別活動に参加する時間をスクーリング（面接指導）といいます。自宅での学習でわからなかったことを質問したり、学習のすすめ方やリポートの作成について、担当の先生から直接アドバイスを受けることができます。
- スクーリングは、各科目ごとに最低面接時間数が定められています。決められた時間数以上の出席が必要です。
- 通常のスクーリングのほかに、夏と冬の2回、札幌の校舎で集中スクーリングがあります。全道、どこからでも参加できます。また、同じ有朋高校に学ぶ全道の仲間と交流することもできます。
- 特別活動は、ホームルーム活動のほかに、それぞれの学校で遠足などのレクリエーションが企画されています。また、見学旅行や支部祭・運動会（ともに実施校のみ）などの学校行事もあります。
- 受講している科目数にもよりますが、平均的な登校日数は1年間で20日前後です。1年間の時間割をみて、スクーリングのために登校する日を自分で決めます。

スクーリングの様子



協力校の様子



運動会(実施校)



遠足(実施校)



夏の集中スクーリング



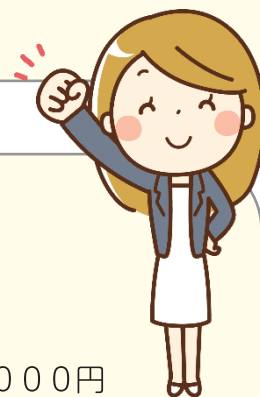
通信制の学習③ 試 験

- 1年に2回実施される試験（中間・終末）を受験します。
- 試験はスクーリングと違い、あらかじめ指定された試験日に受験します。
- 決められた期間内にレポートの提出が完了すると、試験を受験できます。



通信制の学習④ 単位認定

- 有朋高校は、科目ごとに単位を修得する単位制の学校です。
- 単位とは、学習の分量を表す用語です。各科目ごとに単位数が設定されています。生徒は、必ず学習しなければならない科目と各自で選ぶ科目の単位数の合計が74単位以上で、高校卒業の条件の一つが満たされます。
- 1年間の学習の単位は、レポート、スクーリング、試験の3つの条件をクリアし、5段階で2以上の評定を得ることにより、科目ごとに認定されます。
- 有朋高校では、卒業までの年数は、取得している単位数によって決まります。そのため、学校に通う年数は一人ひとり違います。また、本校には学年という考え方や、留年という考え方ありません。編入学、転入学の場合、以前の学校で修得した単位などによって卒業までに修得すべき単位数が決まります。
- 新入生は、入学初年度は20単位学習します（1年次といいます）。2年目以降は、各自の学習状況に応じて、上限25単位以内（3年コース選択時は、上限28単位まで可能）の範囲で学習することができます。何年間で卒業しなければならないというきまりはありません。それぞれのペースで学ぶことができます。



Q.1年間にどれくらいお金がかかりますか？

○入学区分により違いはありますが、公立の通信制のため、
年間約50,000円です。

（内訳）受講料	年間	約10,000円
教科書代（教科書の送料も含めて）	最大	約30,000円
学校諸納金（生徒会費など）	最大	約6,500円

※学校諸納金は、通う学校（協力校）によって多少異なることがあります。
※就学支援金、奨学給付金、教科書給与制度の給付が認められる場合は、受講料、教科書代は公的支援により、自己負担はありません。ただし、年度当初に教科書等を購入する場合はいったん支払いが必要です（後日還付）。その他、各種支援金制度があります。

Q.今まであまり学校に行けませんでした。大丈夫ですか？

○本校では、さまざまな年代、環境の人たちが勉強に来ています。そして、登校も自分のペースで決めることができるので、不安を抱いて入学した人でも、元気に勉強している人はたくさんいます。毎日登校する必要がないので、自分の事情に合わせて学習計画を立てることができます。在学期間の制限はありません。

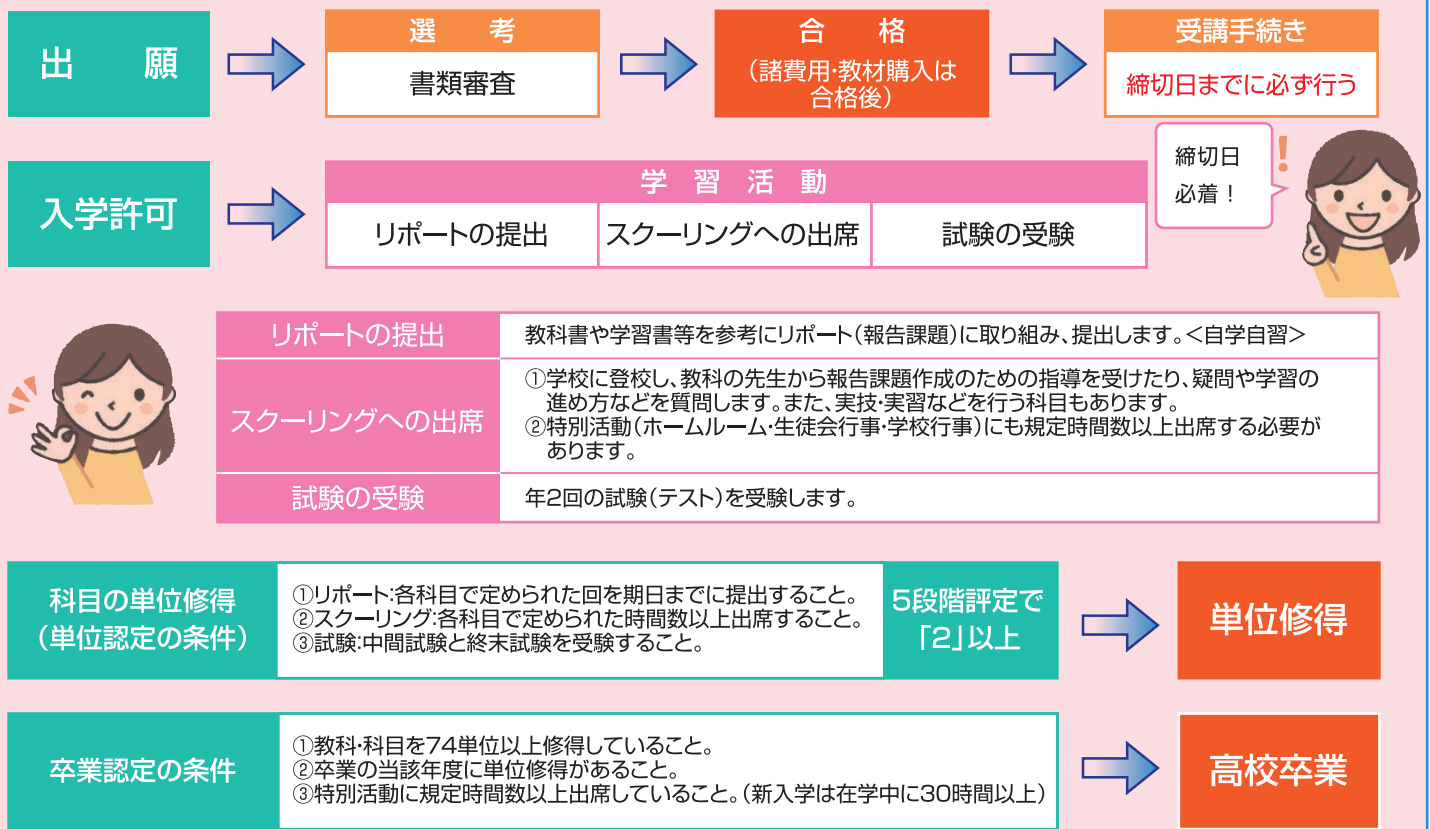


令和8年度(2026年度)開講科目一覧表

教科	科目	単位数	最低面接 時間数	報告課題 提出回数	教科	科目	単位数	最低面接 時間数	報告課題 提出回数
国語	*現代の国語	2	2	6	保健体育	*体育 1	2	10	2
	言語文化	2	2	6		体育 2	2	10	2
	論理国語	4	4	12		体育 3	2	10	2
	文学国語	4	4	12		体育 4	1	5	1
	古典探究	4	4	12		*保健	2	2	6
地理歴史	地理総合	3	3	9	芸術	音楽 I	2	8	6
	地理探究	3	3	9		音楽 II	2	8	6
	*歴史総合	3	3	9		美術 I	2	8	6
	日本史探究	3	3	9		美術 II	2	8	6
	世界史探究	3	3	9		書道 I	2	8	6
公民	*公共	2	2	6		書道 II	2	8	6
	倫理	2	2	6	外国語	*英語コミュ I (上)	2	8	6
	政治・経済	2	2	6		英語コミュ I (下)	2	8	6
数学	*数学Ⅰ(上)	3	3	9		英語コミュⅡ(上)	3	12	9
	数学Ⅰ(下)	2	2	6		英語コミュⅡ(下)	3	12	9
	数学Ⅱ(上)	3	3	9	家庭	論理・表現Ⅰ	2	8	6
	数学Ⅱ(下)	2	2	6		*家庭総合(上)	2	4	6
	数学A	2	2	6		家庭総合(下)	2	4	6
理科	*科学と人間生活	2	8	6	情報	情報Ⅰ	2	4	6
	物理基礎	3	12	9	総合	自主研究	3	3	3
	化学基礎	3	12	9	専門(商業)	ビジネス基礎	3	6	9
	生物基礎	3	12	9		ビジネス法規	3	6	9
	地学基礎	3	12	9		簿記	3	6	9
					専門(家庭)	保育基礎	2	4	6

(注1)外国語の「コミュ」は「コミュニケーション」の略です。
(注2)協力校によっては開講されていない科目もあります。
(注3)*は1年次で履修する科目です。(20単位)

有朋高校の【出願】から【卒業】まで



北海道有朋高等学校通信制課程

北海道有朋高等学校通信制課程は、北海道で唯一の公立通信制高校です。札幌市に実施校(本校)があり、道内32の高等学校に協力校(スクーリング会場)があります。

通信制の生徒の学習を支える教科の先生は、実施校では約60名、北海道全体で200名以上、生徒のスクーリングを準備する協力校の先生は約80名います。有朋通信制で学ぶ生徒は、実施校では約1,800名、協力校では数名から、200名を超える協力校もあります。全体の在籍生徒数は約3,600名、自宅から通える場所で通信制教育を受けることができるしくみを整えています。

働き学ぶ有朋生の交流

通常のスクーリングや実施校で行われる集中スクーリングのほか、各地区の生徒が集う地区スクーリングも実施されています。近隣の協力校で学ぶ仲間とともに学習し、レクリエーションを通じて交流を深める機会です。お互いに励ましあう交流も大切にしています。



8地区(帯広)スクーリング

3地区(滝川)スクーリング



生徒会活動・部活動

各協力校に生徒会支部を持ち、全道評議会・リーダー研修会などを通じて交流を深めています。

体育系、文化系の部活動もあります。限られた活動時間ですが、羽球部、卓球部は全国大会に出場・参加しています。また、バスケットボール部、美術部、書道部、写真部なども活動しています。同好会は、バレーボール、商業、テニスなどがあります。

また、定時制・通信制生徒生活体験発表大会でも全国入賞を果たしています。



部活動の様子



全道評議会(生徒会)

進路状況(過去4年間)

	国公立大・短	私立大・短	通信制大・短	看護学校	専門学校	就 職
2021年度	1	33	1	2	62	20
2022年度	5	36	6	1	57	38
2023年度	7	80	9	2	60	57
2024年度	3	66	21	6	90	68

学校生活、進路のことなど生徒一人ひとりを担任の先生がサポートします。

■ 協力校(32校)

北海道函館中部高等学校
北海道松前高等学校
北海道江差高等学校
北海道奥尻高等学校
北海道檜山北高等学校
北海道小樽潮陵高等学校
北海道倶知安高等学校
北海道岩内高等学校
北海道岩見沢東高等学校
北海道滝川高等学校
北海道旭川東高等学校
北海道名寄高等学校
北海道富良野高等学校
北海道留萌高等学校
北海道羽幌高等学校
北海道稚内高等学校
北海道浜頓別高等学校
北海道利尻高等学校
北海道北見北斗高等学校
北海道網走桂陽高等学校
北海道紋別高等学校
北海道遠軽高等学校
北海道室蘭栄高等学校
北海道苫小牧東高等学校
北海道伊達開来高等学校
北海道静内高等学校
北海道帯広柏葉高等学校
北海道大樹高等学校
北海道本別高等学校
北海道釧路湖陵高等学校
北海道根室高等学校
北海道中標津高等学校

■ 実施校

北海道有朋高等学校



学校所在地・連絡先

ほっかいどうゆうほうこうとうがっこう 通信制課程
北海道有朋高等学校

〒002-8504 札幌市北区屯田9条7丁目

HOKKAIDO YUHO HIGH SCHOOL

WEBは

有朋高校



(入学に関する連絡先) TEL(011)773-8200 FAX(011)773-8300